



# 2010年3月期 第3四半期 決算概要とトピックス

2010年 1月 28日

テルモ株式会社  
代表取締役社長

高橋 晃

# 決算概要 (累計)

(億円)

	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減率
売上高	2,315	2,389	3%
粗利益	1,234 (53.3%)	1,261 (52.8%)	2%
販管費	779 (33.6%)	761 (31.9%)	-2%
営業利益	455 (19.7%)	500 (20.9%)	10%
経常利益	427 (18.5%)	504 (21.1%)	18%
純利益	287 (12.4%)	319 (13.3%)	11%

期中平均レート

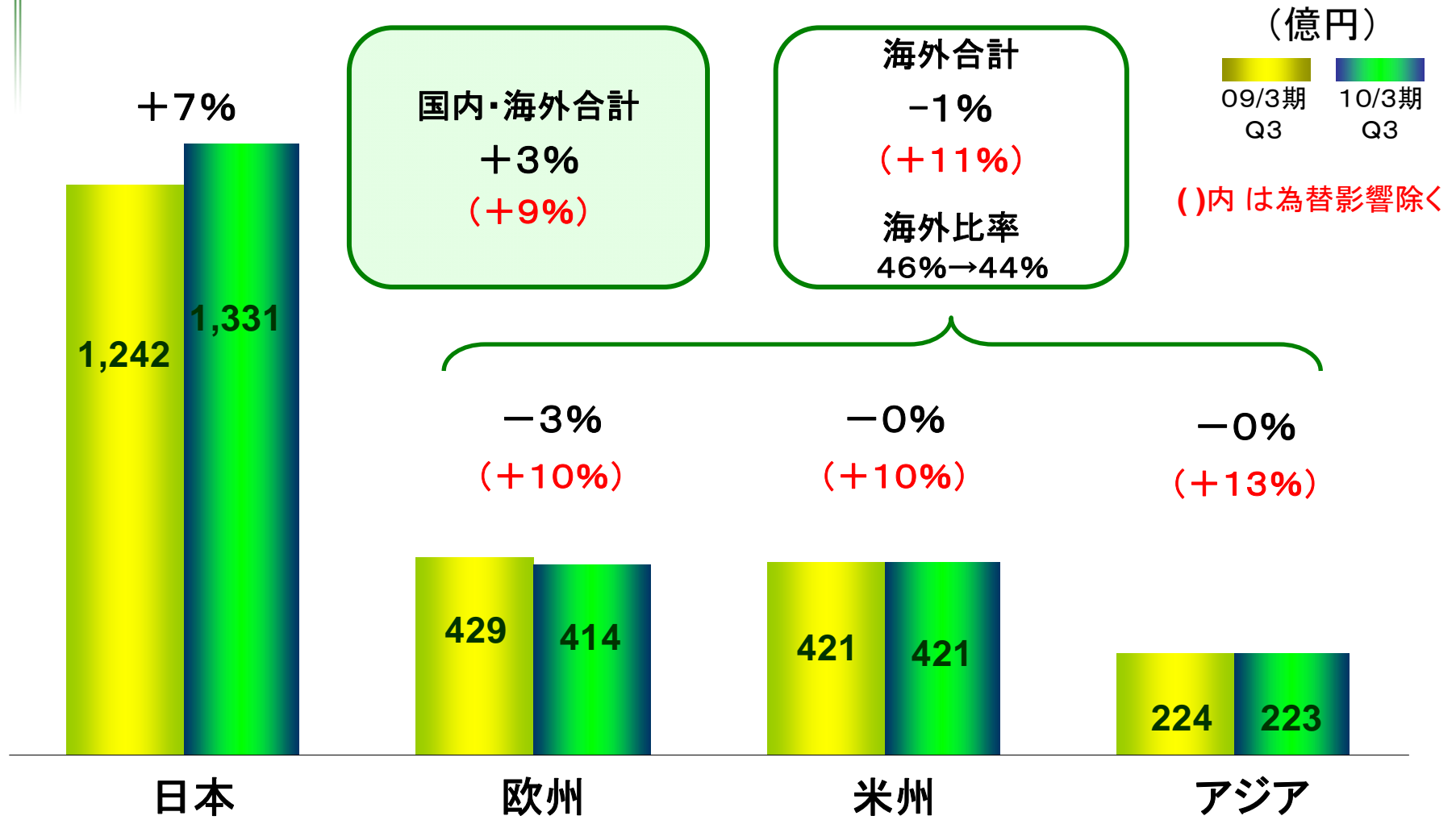
US\$ 103円  
EUR 151円

94円  
133円

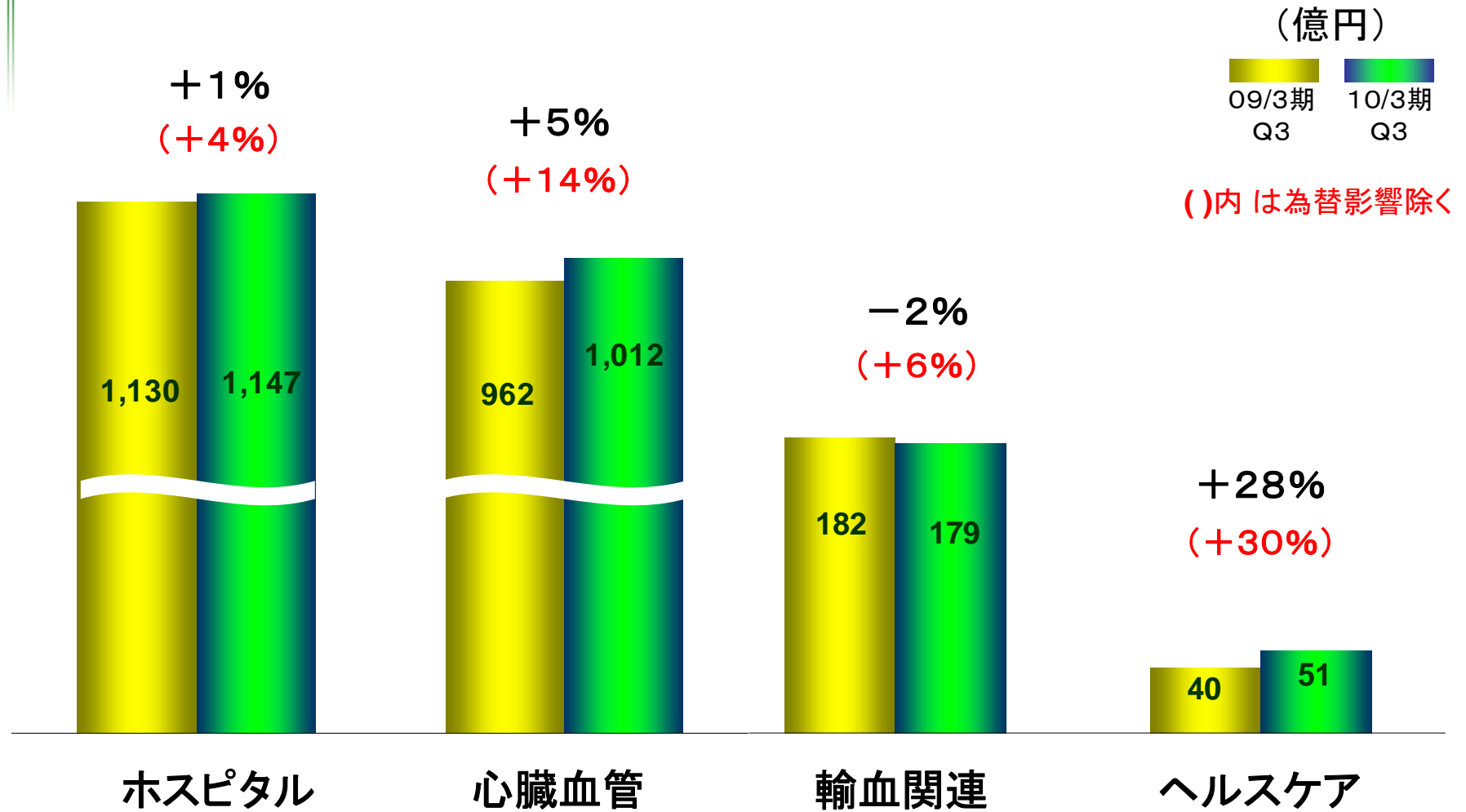


売上高に-6%影響

# 売上高 (地域別)



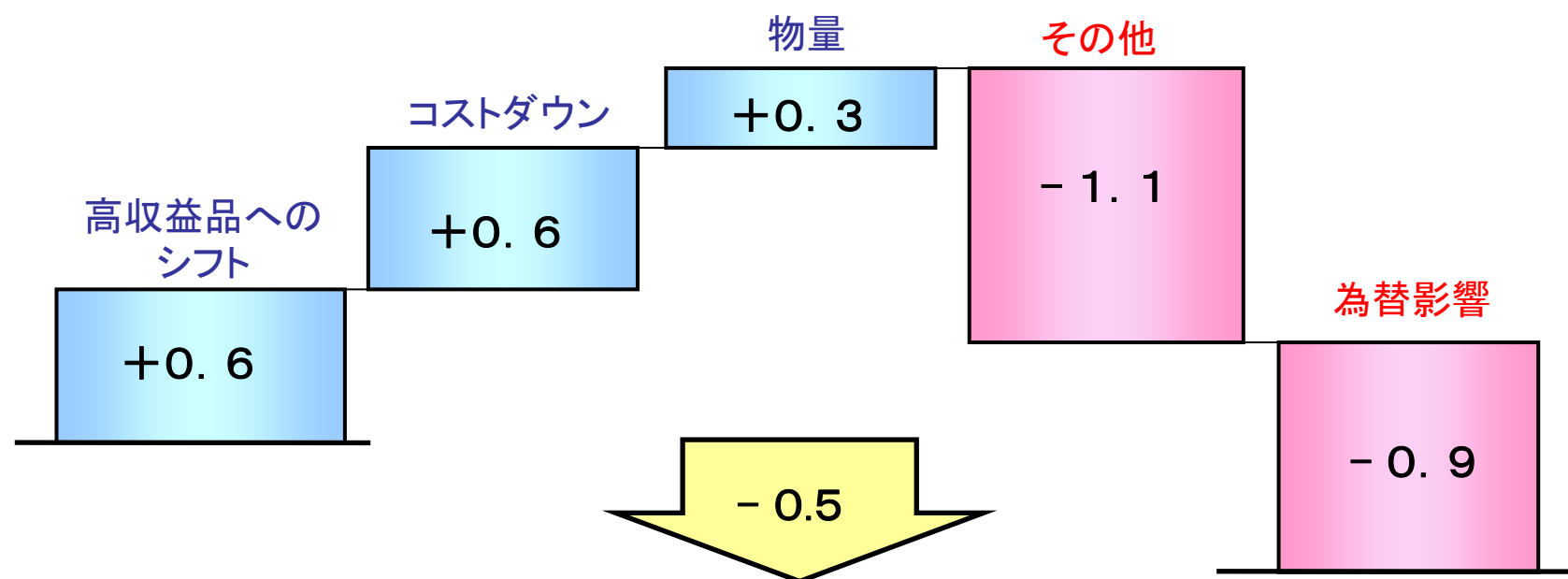
# 売上高 (商品群別)



# 粗利益率増減要因

対前年プラス要因：+1.5pt

対前年マイナス要因：-2.0pt



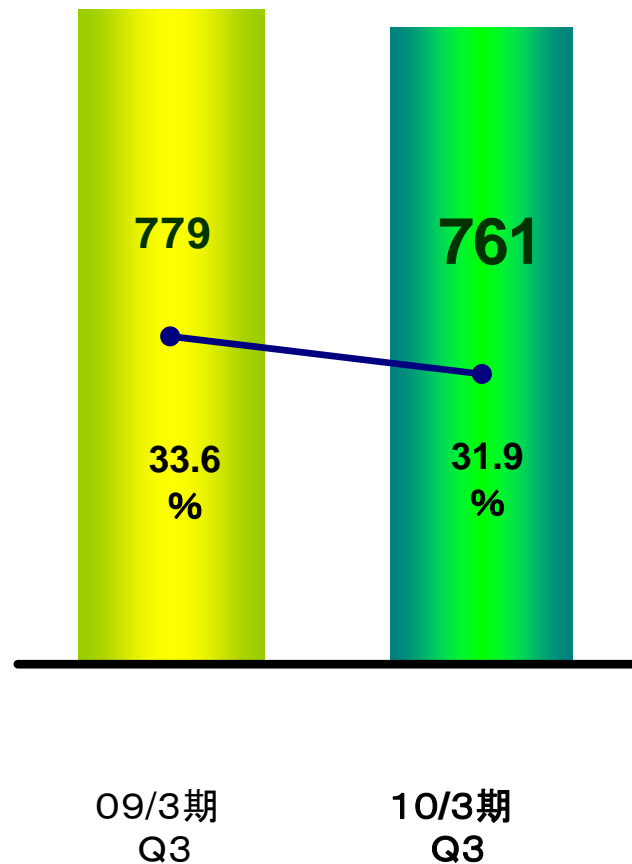
09/3期 Q3 53.3% → 10/3期 Q3 52.8%

US\$ 103円  
EUR 151円

94円  
133円

# 販管費・開発費

(億円)



	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減	対前年 比
人件費	284	285	+1	0%
販促費	82	80	-2	-2%
物流費	70	67	-3	-4%
償却費	39	38	-1	-3%
その他	182	165	-17	-10%
販管費計	658	634	-24	-4%
研究開発費	122	126	+4	4%
販管費合計	779	761	-18	-2%

# 年間見通しは変更なし

(億円)

	10/3期 Q3実績	10/3期 年間見通し
売上高	2,389	3,150
営業利益	500 (20.9%)	630 (20.0%)
経常利益	504 (21.1%)	610 (19.4%)
純利益	319 (13.3%)	400 (12.7%)
期中平均レート	US\$ 94 円 EUR 133 円	92 円 132 円

Q4想定レート

US\$ 85 円  
EUR 130 円

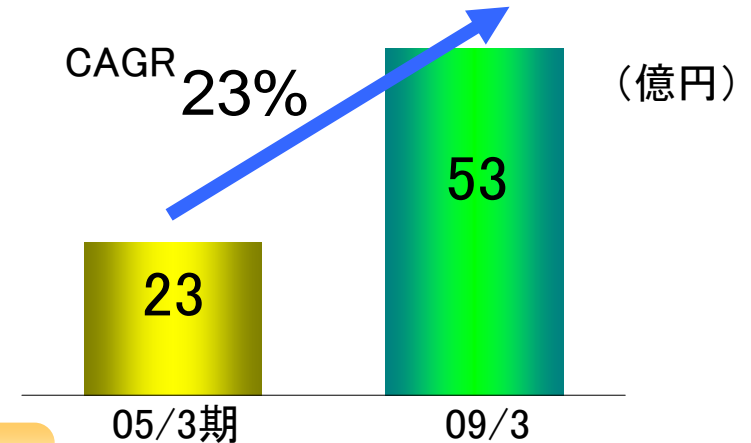
# トピックス

- ・成長分野における事業展開
  - 栄養食品市場
  - 脳領域（脳動脈瘤治療）
- ・その他のトピックス



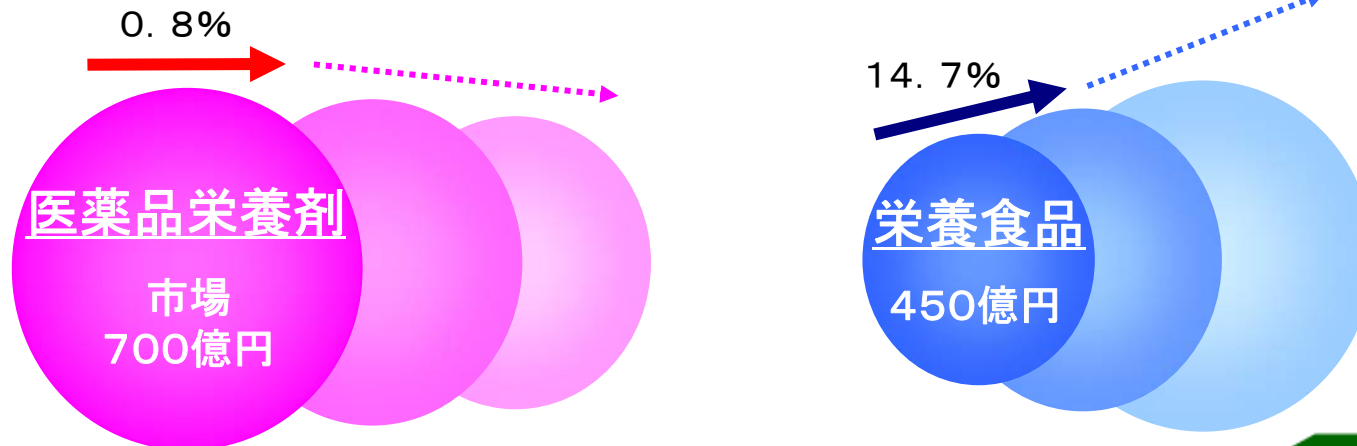
# 栄養食品は、期待の成長市場

売上は順調に拡大



今後も成長、注目が集まる市場

薬剤費削減で、医薬品栄養剤から栄養食品へシフト



# 早期回復・早期退院に向け 栄養管理のパラダイムシフトがすすむ

絶食

手術



ゆっくり慣らし運転・・・

積極的な栄養投与

手術

早期回復



早期退院

慢性期へ

新市場

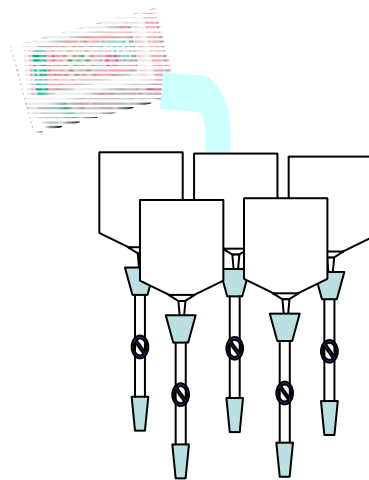
市場拡大

# 医療現場・患者さんの多様なニーズ

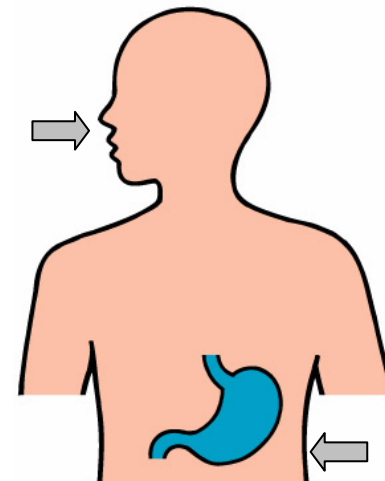
## 経管栄養（ボトルとチューブを使った投与）



ボトルを洗って乾燥



栄養食品（流動食）を詰めて・・・  
準備が大変！



鼻や腸から投与  
急いで入れると逆流するのが怖い・・・  
感染の危険も・・・

## 経口栄養（患者さんが飲む）



おいしくない・・・  
こんなに飲めない・・・

# 現場密着の商品開発で、医療経済性を向上

容器の工夫で直接投与  
(ボトルとチューブ不要)



簡単・便利

業務改善  
感染防止  
医療事故防止  
QOLの向上



ゼリータイプ



半固形  
(とろみタイプ)



小容量で高カロリー



高齢者の味覚にマッチ



顆粒タイプ

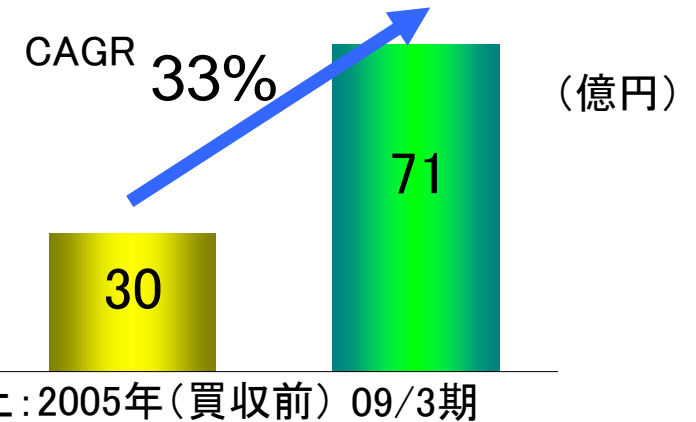
逆流を防止

おいしい  
飲み切れる

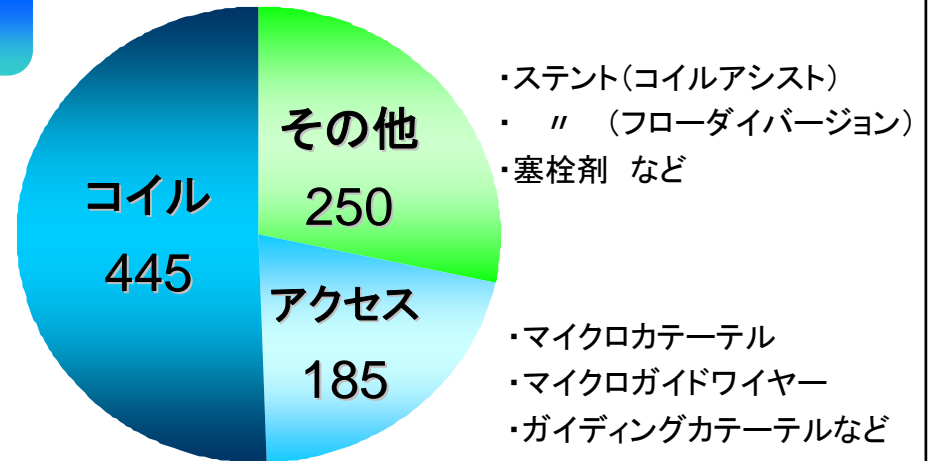
# 成長する脳動脈瘤のコイル治療

## 事業参入後、急速に拡大

※ 2006年、米国MicroVention社買収を機に事業参入



## 市場も成長



デバイス市場  
年間 880 (US\$ Mil) 成長率17%

※2008年実績(テルモ調べ)

# 開発を加速し、さらなる事業拡大へ

2009年12月  
ハイドロコイル

C1 (新機能加算) 取得



2010年1月8日発売

頭部血管用ガイドワイヤー  
「トラクセス」



4Q発売予定

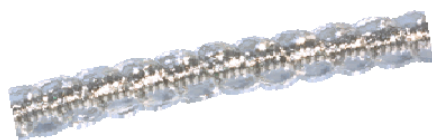
頭部血管用  
ガイディング  
カテーテル

日本の商品ラインアップを拡充

MicroVention & テルモ シナジーを追求

【Only One Technology】

MicroVentionのコーテッドコイル



【脳血管向けに改良・改善】

テルモのアクセスデバイス



新規デバイスの  
開発に挑戦

# 安全機能付の『酸素濃縮装置』を新発売

2010年 1月16日 朝日新聞

世界初

火災時に酸素供給を自動停止



酸素濃縮装置  
「O2グリーンいぶき5SP」



2010年1月15日付  
厚生労働省通知



在宅酸素療法 (=Home Oxygen Therapy)

# 愛鷹工場、富士宮工場の生産増強



愛鷹工場新棟

2010年 1月20日 竣工



富士宮工場新棟

2010年1月 着工

2012年 春 稼動予定

16



# 参考資料

# 決算概要 (四半期3ヶ月)

(億円)

	09/3期 Q3	10/3期 Q3	増減率
売上高	745	808	8%
粗利益	392 (52.6%)	428 (52.9%)	9%
販管費	251 (33.7%)	254 (31.3%)	1%
営業利益	141 (18.9%)	174 (21.6%)	24%
経常利益	99 (13.3%)	181 (22.4%)	83%
純利益	58 ( 7.7%)	111 (13.7%)	93%

期中平均レート

US\$ 96円  
EUR 127円

90円  
133円



売上高に-1%影響

# 10/3期Q3の収支概況 - 対年間見通し

(億円)

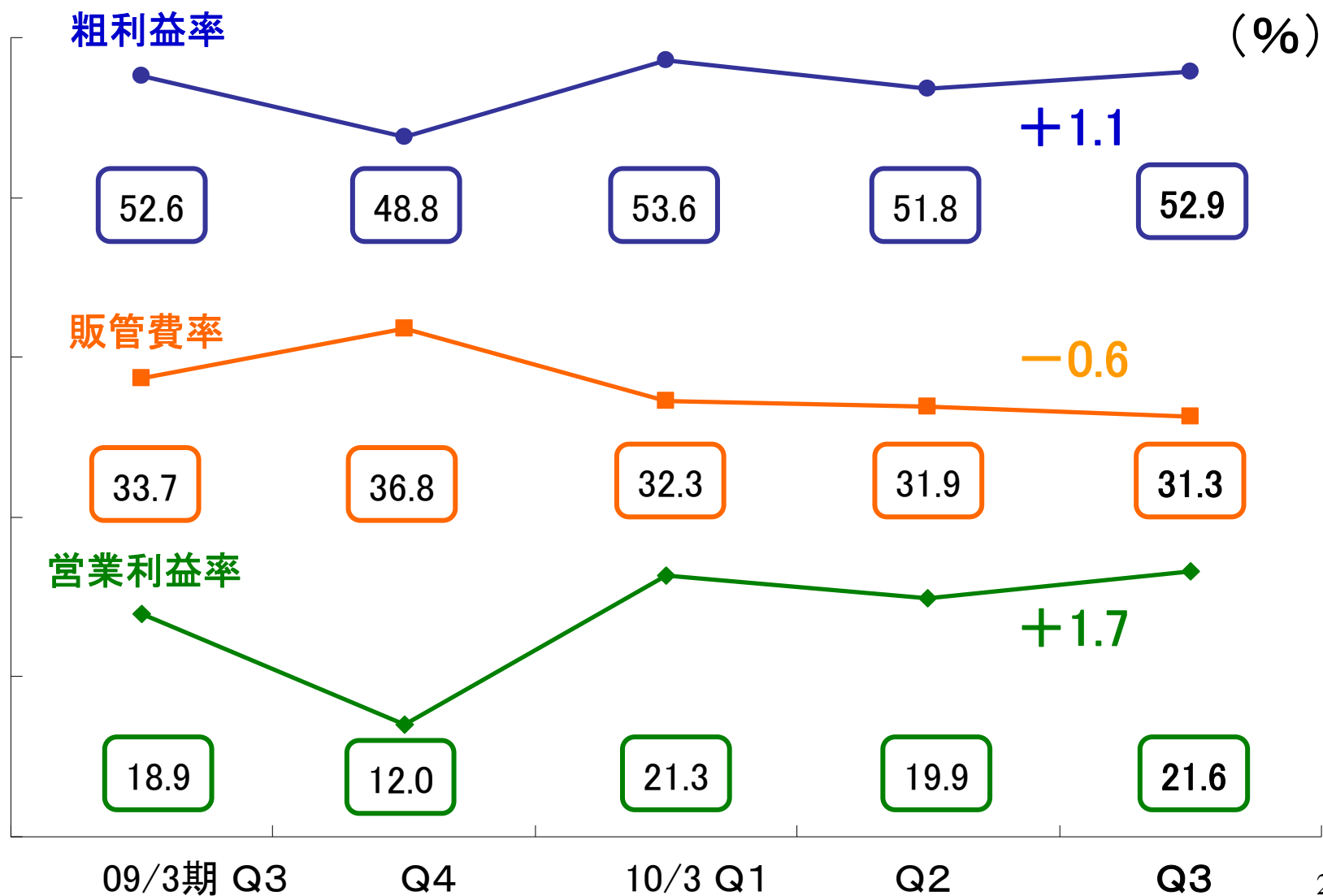
	<u>年間見通し</u>	<u>Q3累計</u>	<u>進捗率</u>	為替影響
売上高	3,150	2,389	76%	+16億円 (進捗率1%弱押上げ)
営業利益	630 (20.0%)	500 (20.9%)	79%	+5億円 (進捗率1%弱押上げ)
経常利益	610 (19.4%)	504 (21.1%)	83%	
純利益	400 (12.7%)	319 (13.3%)	80%	
為替レート(US\$)	90円	94円		
(EUR)	132円	133円		

# 10/3期Q3の収支概況 - 対下期見通し

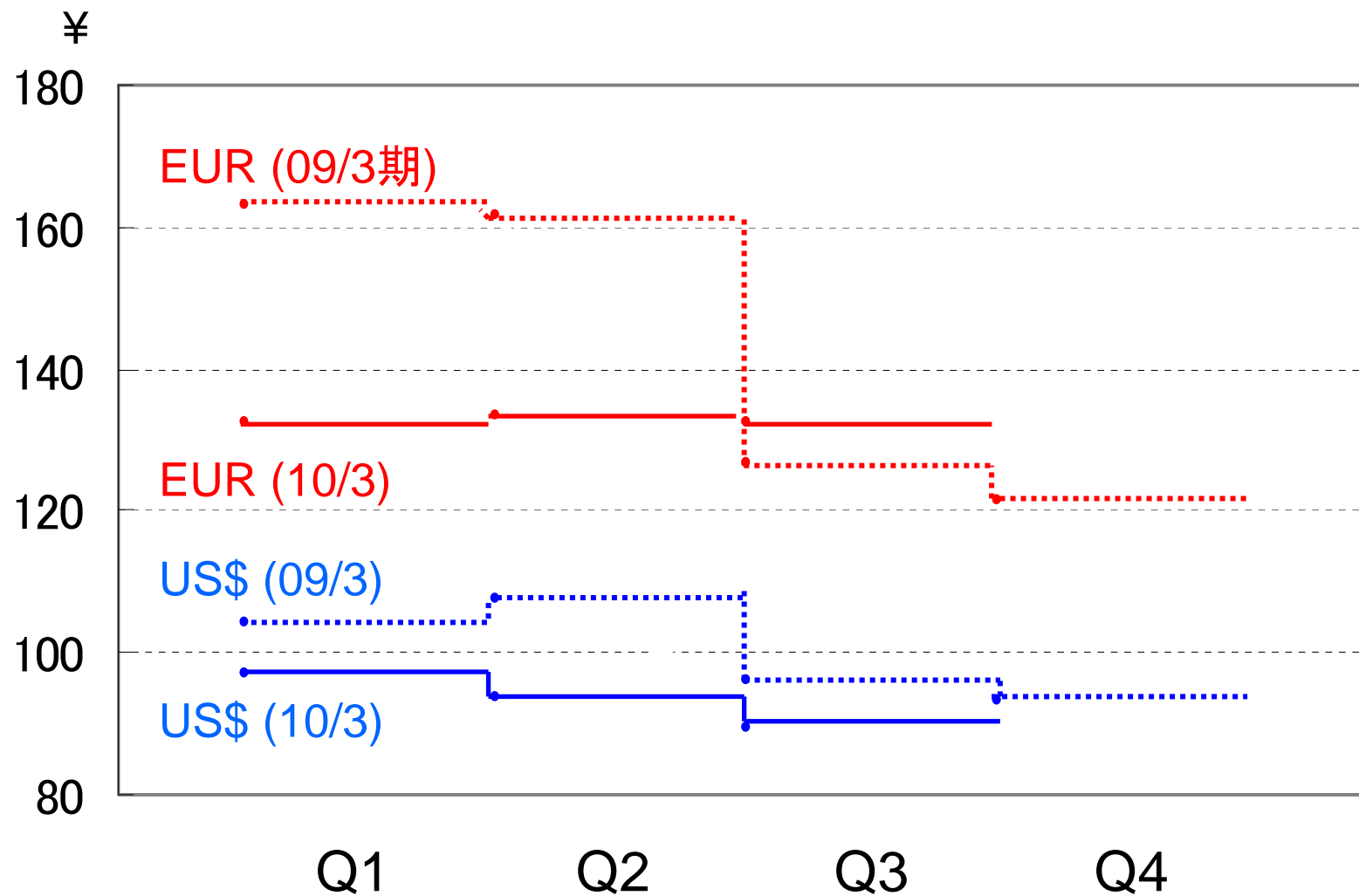
(億円)

	<u>下期見通し</u>	<u>Q3(3ヶ月)</u>	<u>進捗率</u>	<u>為替影響</u>
売上高	1,569	808	51%	+16億円 (進捗率1%押上げ)
営業利益	304 (19.4%)	174 (21.6%)	57%	+5億円 (進捗率2%押上げ)
経常利益	288 (18.4%)	181 (22.4%)	63%	
純利益	192 (12.2%)	111 (13.7%)	58%	
為替レート(US\$)	85円	90円		
(EUR)	130円	133円		

# 粗利益率、販管費率 双方が営業利益率の回復に貢献



# 四半期平均為替レートの推移 (US\$前年比円高継続)



# 《おことわり》

本資料のうち、業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な限られた情報に基づき、テルモで判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。

また、市場規模等については、当社の独自の調査を含んでおります。